

北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報①

2025(令和7)年9月1日現在

○トンネル工事の過去1か月間の進捗状況

トンネル区	延長 (m)	覆工 延長 (m)	掘削 延長 (m)	掘削の進捗率	過去 1か月の 掘削延長 (m)	過去1か月の工事状況			
						前々 回	前回	今回	
札幌	桑園	346	0	186	54%	5	●	●	● (*1)
	札幌	8,446	0	2,221	26%	79	●	●	● 8月上旬より再発進。泥土地表漏出により掘進停止。
	富丘	4,500	1,379	3,666	81%	74	●	●	● 2切羽で掘削中。小樽方は概ね想定通りの進捗、札幌方は現地の状況により進捗が低下。
	星置	3,300	716	2,002	61%	75	●	●	●
	銭函	5,100	624	2,733	54%	79	●	●	● 2切羽で掘削中。
	石倉	4,506	600	3,083	68%	6	●	●	● 多量湧水対応を継続しながら掘削中。9月から作業坑への段取替。
朝里	4,328	3,000	4,168	96%	0	●	●	● トンネル本坑の大断面拡幅部を掘削中。(*2)	
後志	天神	4,460	3,074	3,863	87%	42	●	●	● 坑内作業員複数名の体調不良により計6日間の夜間作業中止。
	塩谷	4,050	1,109	4,006	99%	35	●	●	● 地質不良区間を2切羽で掘削中。
	北上沢	4,600	4,543	4,600	100%	-	-	-	-
ニツ森	落合	4,865	4,826	4,865	100%	-	-	-	-
	明治	3,255	1,602	2,727	84%	67	●	●	●
羊蹄	尾根内	4,615	3,308	4,615	100%	-	-	-	-
	鹿子	4,780	4,748	4,780	100%	-	-	-	-
ニセコ	比羅夫	5,569	3,415	4,257	76%	137	●	●	●
	有島	4,166	1,599	2,833	68%	16	●	●	● 中間立坑に到達、マシンメンテナンスを実施中。到達立坑よりNATMIにより掘削中。
昆布	宮田	2,250	2,250	2,250	100%	-	-	-	-
	桂台	5,710	5,742	5,710	100%	-	-	-	- ※宮田トンネルを含む。
	幌内	4,800	4,769	4,800	100%	-	-	-	-
内浦	幌内	5,000	4,960	5,000	100%	-	-	-	-
	東川	5,000	1,848	3,820	76%	44	●	●	●
立岩	静狩	5,570	4,095	5,557	99%	64	●	●	●
	国縫	1,340	1,340	1,340	100%	-	-	-	-
	豊野	2,165	2,120	2,165	100%	-	-	-	- ※幌内トンネルを含む。
野田追	豊津	2,065	1,950	2,065	100%	-	-	-	-
	ルコツ	5,000	5,000	5,000	100%	-	-	-	-
	山崎	4,960	4,705	4,960	100%	-	-	-	-
磐石	立岩	5,015	4,977	5,015	100%	-	-	-	-
	北	4,450	3,402	4,450	100%	-	-	-	-
二股	南	3,775	3,630	3,775	100%	-	-	-	-
	祭礼	1,975	1,950	1,975	100%	-	-	-	-
渡島	北	3,150	2,941	3,150	100%	-	-	-	-
	上ノ湯	3,100	3,053	3,100	100%	-	-	-	- ※磐石トンネル(南)を含む。
	上二股	5,300	4,311	5,020	95%	55	●	●	●
	北鶉	4,540	2,262	4,540	100%	-	-	-	-
	南鶉	5,510	3,875	5,510	100%	-	-	-	-
	天狗	3,900	747	2,036	52%	33	●	●	● 地質不良が継続中。2切羽で掘削中。
村山	天狗	4,600	2,594	4,275	93%	39	●	●	●
	台場山	4,600	668	1,764	50%	35	●	●	● 地質不良が継続中。3交代(24時間)体制で掘削中。起点方からの長尺ボーリング完了。
合計	168,926	113,092	147,246	87%					

進捗率

	延長	契約率	掘削率
土木工事	211.9km	99%	87%

土木工事(トンネル、橋りょう・高架橋等)の状況

本坑掘削完了	22工区
本坑掘削中	18工区
橋りょう・高架橋等工事施工中	20工区
計	60工区

発生土受入地確保状況

	対策土	無対策土	合計
確保率	90%	99%	96%

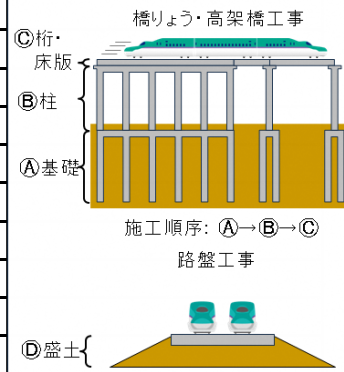
※現時点で想定している発生量に対する確保割合。発生量は地質や工事の状況により変更となる可能性があります。

※当月におけるトンネルの掘削が、●概ね想定通り、●想定を下回り難航、●停止中(計画に則る停止を除く)であることを示します。
 ※ ■ は、2024(令和6)年5月時点において3~4年程度の遅れが生じており、工程を重点的に管理している工区を示します。
 ※ ■ のバーは掘削が完了している工区です。
 ※札幌トンネル札幌工区の覆工延長は二次インパート延長を示します。
 *1 過去1か月の掘削延長は、トンネル区間の進捗率から換算しています。
 *2 断面を分割して掘削しているため、過去1か月の掘削延長が0mになっています。



橋りょう、高架橋等の工事

工区名	延長	進捗率 (先月比)	工事状況			
			A	B	C	D
札幌車両基地高架橋	1,344m	47% (+2)	●	●	●	—
札幌トンネル(桑園)他	659m	36% (+1)	●	●	●	
新小樽(仮称)駅高架橋外1箇所	360m	31% (+4)	●	●		—
明治高架橋他	976m	49% (+3)	●	●	●	—
琴平高架橋	3,395m	27% (+1)	●	●		
倶知安駅高架橋	3,160m	46% (+1)	●	●	●	
岩尾別高架橋	2,354m	48% (+0)	●	●	●	—
宮田高架橋外1箇所	1,136m	44% (+3)	●	●	●	●
静狩路盤 ※高架橋を含む	4,390m	39% (+2)	●	●	●	●
共立路盤 ※高架橋を含む	3,921m	59% (+6)	●	●	●	●
栄原高架橋	2,534m	65% (+3)	●	●	●	—
長万部駅高架橋	2,319m	21% (+1)	●	●		—
平里高架橋他	1,838m	58% (+1)	●	●	●	—
中ノ沢高架橋	1,876m	61% (+1)	●	●	●	—
花岡高架橋	2,639m	58% (+1)	●	●	●	—
国縫高架橋	2,138m	33% (+2)	●	●		—
遊楽部高架橋	1,083m	54% (+2)	●	●	●	—
新八雲(仮称)駅高架橋	1,178m	65% (+4)	●	●	●	—
大新高架橋外1箇所	2,883m	63% (+4)	●	●	●	●
市渡高架橋他	461m	99% (+0)	■	■	■	●



JR委託工事

札幌駅高架橋	799m	—	●	●	●	—
--------	------	---	---	---	---	---

凡例 空欄:未着手 ●:施工中 ■:施工完了 —:対象なし

設備工事進捗状況

工事種類	工区名	工事状況
軌道工事	基準器設置	基準器設置工事中
軌道工事	渡島南軌道敷設	準備中
軌道工事	渡島北軌道敷設	準備中
軌道工事	二セコ軌道敷設	準備中
軌道工事	渡島レール溶接	準備中
軌道工事	後志レール溶接	準備中

札幌トンネル(富丘) トンネル掘削状況



札幌トンネル(石倉) 多量湧水処理状況



渡島トンネル(南鶴) トンネル掘削状況



渡島トンネル(台場山) トンネル掘削状況



写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(二七三町)



撮影位置図



写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(二七〇町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



写真⑪ 栄原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)



撮影位置図

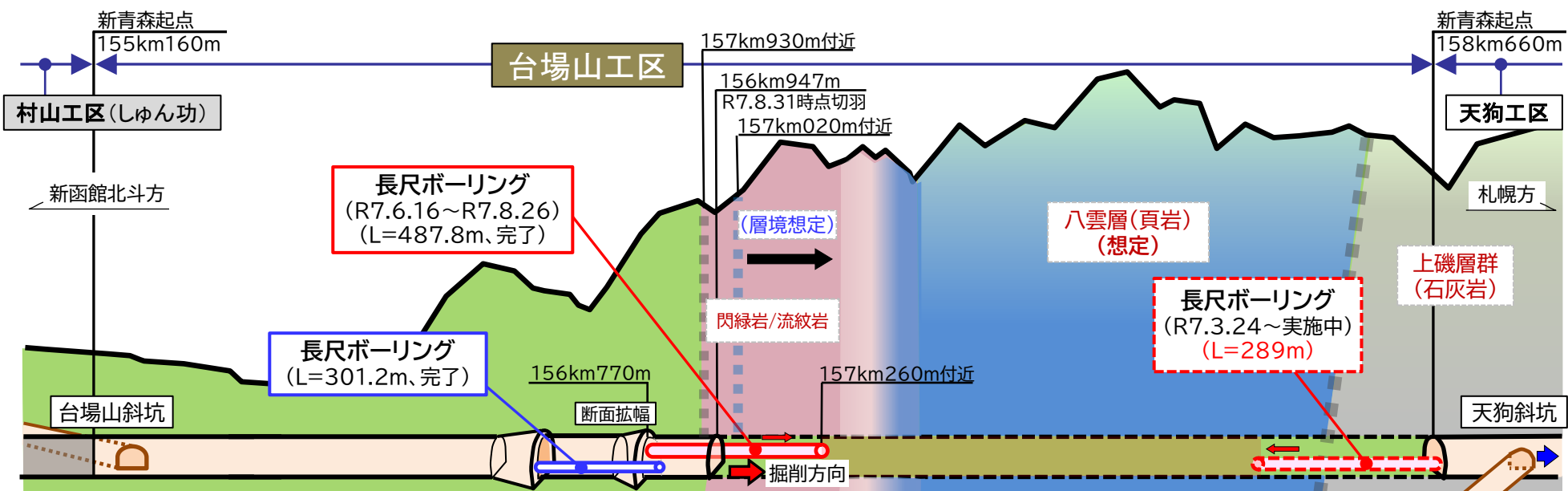


- 令和7年8月4日～6日に北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の本線に敷設するレール(長さ25m/本、約1,000本)を岩内港(岩内郡岩内町)に初陸揚げした。岩内港は、レールを陸揚げした港として、瀬棚港に続き3か所目。
いわない
- 岩内港への陸揚げは、令和7年度に約2,000本、令和8年度以降に約12,500本の計14,500本を予定。



レール陸揚げの様子

- 地質不良が続いている渡島トンネルの台場山工区において、前方の地質状況を早期に把握し、今後の掘削見通しの検討に資するため、台場山工区側から天狗工区に向けて長尺ボーリング調査(L=約490m)を実施。
- 157km020m付近から八雲層の出現を想定していましたが、156km930m付近～157km260m付近に閃緑岩/流紋岩が出現。現在、ボーリングコアの分析中
- 天狗工区側から台場山工区に向けての長尺ボーリング調査(L=500m目標)は引き続き実施。



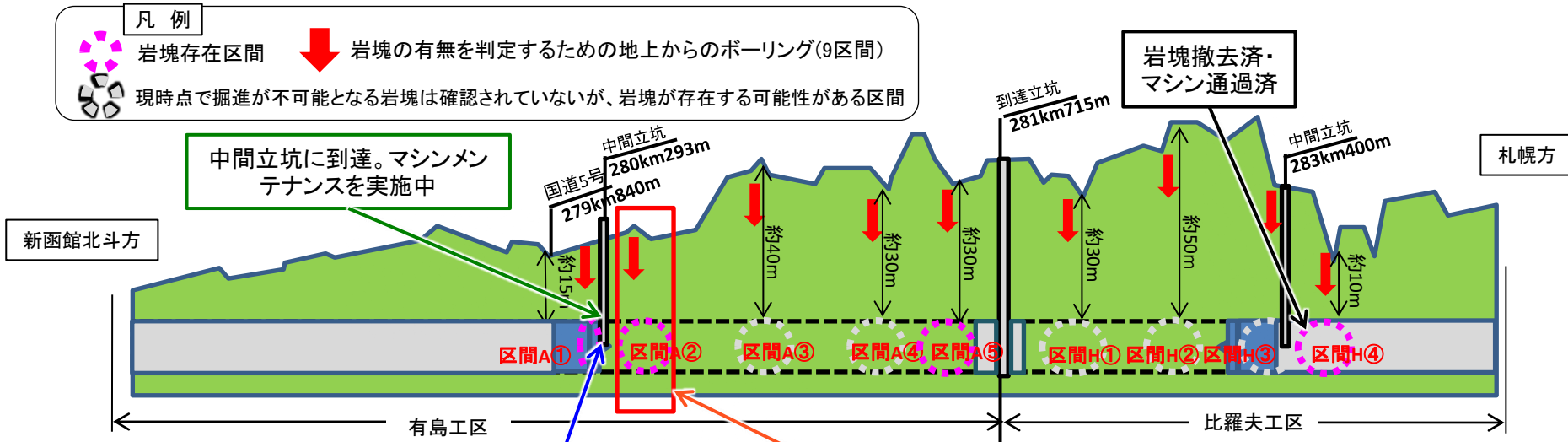
台場山工区から札幌方への長尺ボーリング実施状況



天狗工区から新函館北斗方への長尺ボーリング実施状況

岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)




- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが7/1中間立坑に到達。マシンメンテナンス実施中。ビット交換準備中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和7年8月31日時点で150本の撤去完了)、区間A⑤の岩塊は、今後到達立坑から撤去予定、区間H④の岩塊は地上から撤去済。区間H③は岩塊無し。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。

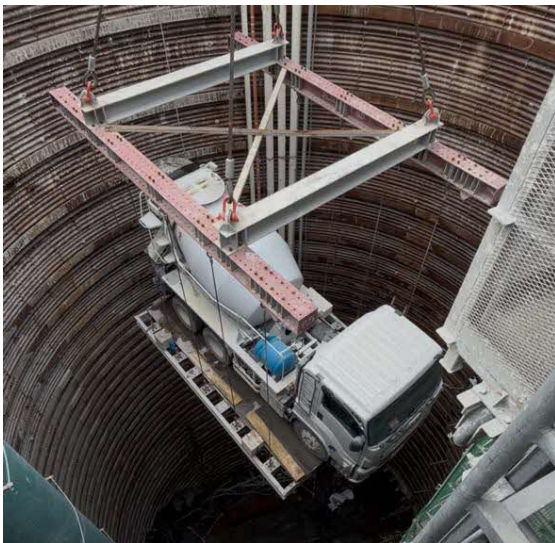
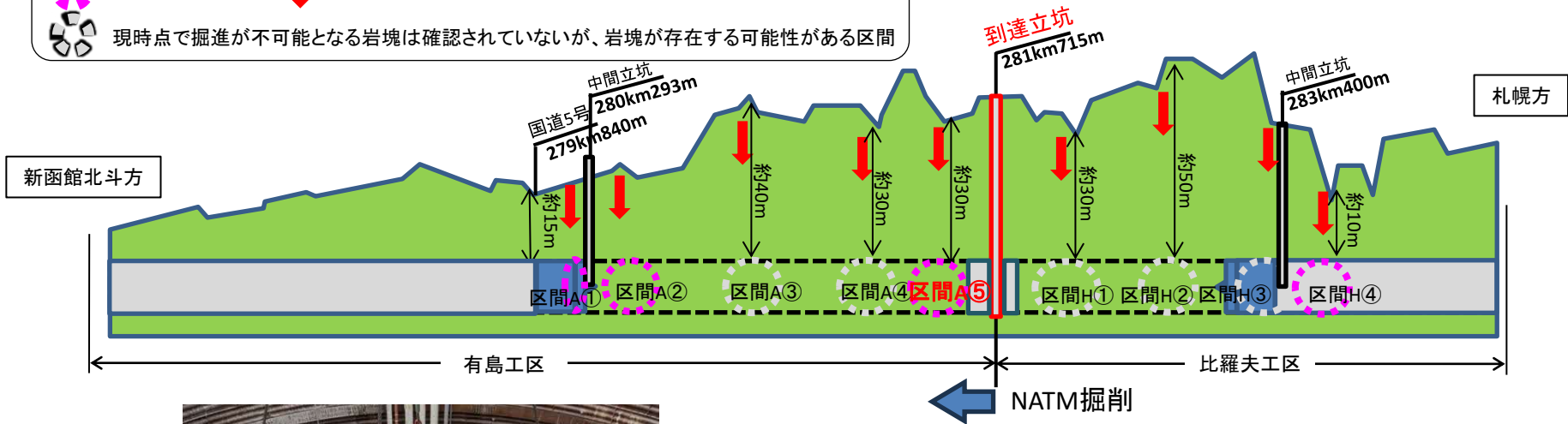


羊蹄トンネル(有島)工区の岩塊撤去状況【区間A⑤】

○岩塊が存在すると想定してる区間A⑤における岩塊撤去について、令和7年2月より到達立坑よりNATM掘削を開始。
 ○令和7年9月より、区間A⑤の岩塊区間を掘削予定。

凡例

-  岩塊存在区間
-  岩塊の有無を判定するための地上からのボーリング(9区間)
-  現時点で掘進が不可能となる岩塊は確認されていないが、岩塊が存在する可能性がある区間



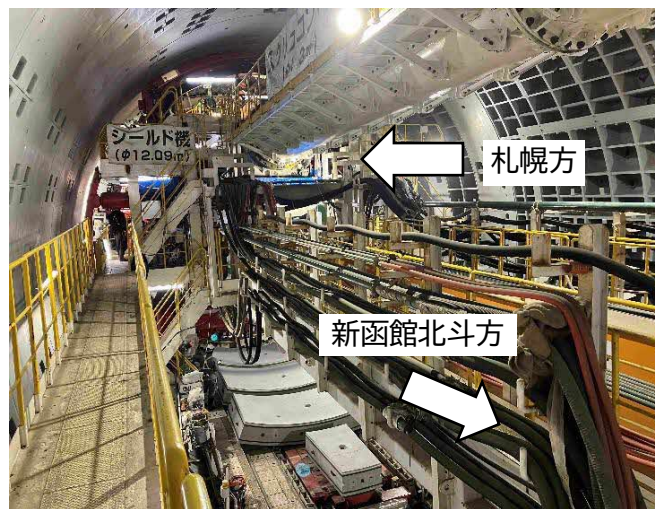
トラックミキサー車入坑状況(到達立坑部(地上部))



NATM掘削状況

シールドトンネルの進捗状況(札幌トンネル(札幌))

- 令和6年3月より札幌方の掘進を実施。令和7年9月1日時点で約790mを掘進完了。
- 令和7年5月中旬から後方設備の段取り替えを行い、8月より掘進再開。
- 今後、JR函館本線をはじめとした重要構造物直下の掘進を予定。



札幌方掘進の様子

